



22世紀に緑の遺産を贈る
県民運動
にいがた「緑」の百年物語

平成19年度

事業報告書

社団法人にいがた緑の百年物語緑化推進委員会

主要事業の概要

「にいがた緑の百年物語」県民運動はスタートして7年目、県民の積極的な運動参加を積み上げるとともに、これまで以上に財源確保と予算の効率的執行に努め、県、市町村、地域関係者、ボランティア団体等との連携を図りつつ組織基盤の強化を図り、啓発活動により運動を発信し、ボランティア団体等の緑化活動支援等を通じて、運動の推進と定着化を図った。

このような中で、昨年7月中越沖地震が発生、被災地の危険木処理救援ボランティア活動の支援や、中越地方を襲った二度の地震から1日も早く豊かな緑と潤いを取り戻すために、被災地の緑の復興活動の支援とあわせて震災復興支援の「緑の募金」活動を行った。

1 一般会計事業

(1) 「緑の百年物語」普及啓発と会員募集活動

市町村、緑化団体等との連携を強め、緑化イベントや広報誌の発行、メディアとの連携、ホームページ活用などにより「緑の百年物語」県民運動の啓発及び会員募集を行った。

ア 普及啓発活動

- ・機関誌：秋季（17号） 春季（18号）を発刊した。
- ・春期、秋期の「緑の百年物語」推進月間に併せたイベント情報誌を発行し、イベントへの参加を呼びかけた。 春期イベント：110件 秋期イベント：103件 掲載
- ・林業情報誌月刊「林業新潟」の紙面を活用し、緑の百年物語運動の情報を提供した。

イ 会員募集活動

会員及び会費収入の確保を図るため、次の会員募集活動を行った結果、会員数1,502名(前年比96%)、金額15,249千円(前年比99%)とほぼ前年度並みとなった。(資料：1)

県内企業・団体2,442社を対象にしたダイレクトメールや、ホームページの活用による法人・団体会員の拡大

地域推進員による会員拡充活動や継続加入要請などによる個人会員の確保

新潟日報「緑の守人」協賛によるメディアと連携した県民運動の啓発と会員募集活動

(2) 組織基盤の強化

組織基盤の強化を図り、併せて情報の収集、発信に努めた。

ア 地域連絡会議の設置と地域推進員の活動推進

地域と本部をつなぐ地域推進員及び地域協力員等が主体となり地域連絡会議の設置を進め、県、市町村等との連携を図るとともに、緑化団体の育成、緑化活動等の指導を通じて運動の普及啓発を行った。

イ 地域情報の発信強化

ホームページ情報発信管理システムを強化し、地域情報の収集、発信等に努めた。

(3) 県民運動の展開

春・秋の「緑の百年物語」推進月間を主体に様々なイベントをボランティア団体、県、市町村等と連携して実施した。主催したイベントの実施状況は次のとおりである。

ア 「にいがた海の森の集い」

期 日：平成19年9月22日(土)

会 場：新潟市青山海岸

参加者：780名

・開会式、植樹、森林整備作業ほか

イ 第7回 緑の百年物語フェスティバル

名 称：「緑の百年物語フェスティバル・第17回上越グリーンフェスティバル」

期 日：平成19年10月13日(土)

場 所：上越市大潟区大潟キャンプ場

参加者：700名

・式典、記念植樹、記念コンサート、エコ風船飛ばし

付帯イベント(松葉さらげ体験、クイズラリー、リサイクル工作ほか)

(4) ボランティア団体等緑化活動に対する支援

ア 緑化活動に対する支援

県及び各種団体等の受託事業や、(社)国土緑化推進機構助成事業の申請・実施指導を行いボランティア団体等の森林整備活動及び緑化活動を支援した。(資料：2)

県及び各種団体補助・受託事業(総括)

事業名	補助・受託等	助成団体数	助成一覧
地域緑化活動支援事業	新潟県受託事業(治山課)	28	
ゴルファー緑化促進事業	ゴルファーの緑化促進協力会交付金	4	
災害復興緑の支援事業	緑の百年物語助成	5	
ボランティア保険料助成事業	緑の百年物語助成	20	

国土緑化推進機構助成事業

事業名	申請団体等
緑と水の森林基金公募事業	越後にいきる家をつくる会
先駆的先導的森づくりボランティア活動支援事業	NPO法人ウッディ阿賀の会
緑の募金公募事業	NPO法人新潟県山野草を訪ねる会・植生研究会
	NPO法人里山クリーン新潟

イ ボランティア団体の育成

県内の緑化ボランティア活動者等を対象に、ボランティア団体の交流促進とネットワークづくりを目的とした交流フォーラムや研修会等を開催し、人材の育成を図った。

森林づくり交流フォーラム

日 時：9月28日 13:00~17:00

場 所：胎内市夏井 「胎内パークホテル」会議室及び胎内青少年の森

内 容：講義「かかり木処理と安全な伐倒作業」及び「間伐実習」

グリーンボランティア養成講座

(第1回)12月2日(日) 10:00~12:30 新潟県商工会館講堂

内容：講話及び講義「森づくりネットワークについて」

(第2回)2月2日(土) 10:00~16:00 新潟地域振興局会議室

内容：講義「森林整備活動の留意点及び実際等」及び意見交換会

(第3回)3月18日(土) 14:30~16:30 新潟県自治会館講堂

内容：緑百年物語パネルディスカッション

(5) 緑と水の森林基金事業

地球温暖化防止の「国民参加の森林づくり」の具体的展開を目的に実施される当事業で、森林・緑の普及啓発、森林環境教育を通じた次世代の育成、地域の緑の拠点づくりを進めた。

また、国際交流事業として、UNESCO・「学校の森」公開フォーラムの開催を支援した。

(単位：千円)

区分	事項	細目	事業費	摘要
普及啓発	にいがた緑の百年物語緑化イベント	緑の百年物語緑化イベント	800	にいがた緑の百年物語フェスティバル
普及啓発	普及啓発情報誌「林業新潟」発刊事業	林業新潟紙面借り上げ	780	林業新潟 人と緑のものがたり
普及啓発	にいがた緑の百年物語普及啓発事業	「緑の守り人」連携企画	1,575	新潟日报社「緑の守り人」
		緑化イベント情報誌	500	秋季・春季号 11,000部
		森林環境セミナー開催費	755	青少年環境教育セミナー
活動基盤	緑の百年物語森の整備事業	記念の森利活用	500	第2回 「にいがた海の森の集い」
国際交流	緑の百年物語学校の森づくり事業	学校の森公開フォーラム	700	長岡市「川崎の森」 " 山古志体育館
事業費合計			5,610	

2 緑の募金特別会計事業

「緑の募金でふせごう地球温暖化」をスローガンとして春の募金活動を展開、秋の募金は、7月に発生した中越沖地震等の被災地の緑の復興支援を目的とした使途限定の募金活動を展開した。また、緑の募金法に基づき、募金の適性かつ効率的使用に努めた。

(1) 募金活動の実施

春 4月1日～ 5月31日 県下一円

秋 9月1日～ 10月31日 緑化・林業関係のイベント等を主体に実施

県及び市町村の協力のもと75,000千円を目標額として確保に努めた。柱である家庭募金は、新潟市の区制移行の影響等から前年比93.4%と大きく落ち込んだが、家庭募金以外は前年比136.3%と増加し、全体で71,596,918円(前年比102.5%)と前年を上回る成果を得ることが出来た。(資料：3)

ア 普及啓発活動の強化

ポスター・チラシ等募金資材の活用のほか、新聞、広報誌等の普及啓発活動により広く県民に緑の募金の周知に努めた。また、ホームページを充実し、募金の趣旨や計画・実績、募金の使途、寄付者名などの募金情報の発信に努めた。

イ 主な募金活動

県、市町村の協力を得て家庭募金、街頭募金及び官公庁、企業等の職場募金を実施した。家庭募金については、区制移行後の新潟市や未実施市・地区(旧長岡市、村上市、加茂市)で

の実施についての要請活動を行った。

企業のCSR（社会責任）の高まりを背景に知事添え文を付して、県内の企業及び団体2,442社にダイレクトメールで募金を要請した。

秋の緑の募金として用途限定の震災復興支援「緑の募金」を実施。個人会員及び法人会員753社を含めた県内企業等1,358社に募金要請した。このほか、イベントやホームページ等で協力を呼びかけた。

(2) 緑の募金推進事業

募金活動の社会的意義やその成果を県民に明らかにするため、緑の募金による事業の実績、助成を受けている緑化団体、緑の少年団等の活動状況などをホームページや会報等により紹介するなど啓発に努めるとともに、平成19年度は以下の事業を実施した。

ア 褒賞事業

緑化功労者表彰

永年にわたり地域の緑化活動や緑の募金の推進に功績のあった方を表彰した。

緑化功労者知事表彰	(社)にいがた緑の百年物語緑化推進委員会	
	緑化功労者表彰	緑の募金表彰
坂井 利一	渋柿浜松露の会、Hobby おおがた	なし
青木 清一	山北町緑の少年団	なし
駒形 好幸	ブナを育てる会	魚沼市立小出中学校
佐渡市立松ヶ崎中学校	紅葉山を愛する会	羽茂緑の少年団

緑化ポスター、標語コンクール募集

緑化啓発を図るため、次のコンクールを実施した。なお、優秀賞受賞作品は県版募金ポスター・チラシに採用、また入賞者の作品は全国コンクールへ推薦した。

コンクール名	応募数	入賞者名	
ポスター原画	78校 200名	優秀賞	小千谷市立真人小学校 4年 瀧澤 舞
		奨励賞	ほか9名
標語コンクール	13校 67点	優秀賞	上越市立城東中学校 2年 市川勝也
		奨励賞	ほか9名

イ 植樹祭等開催

緑の百年物語フェスティバルの開催及び地方植樹祭の開催を支援した。

植 樹 祭 名	開催日	開催市町村等	参加人数	植栽内容等	本数
緑の百年物語フェスティバル 第17回上越グリーンフェスティバル	10/13	上越市大潟区	700	クロマツ	500
第48回 岩船林業振興祭	10/4	山北町	215	スギ	750
第3回 魚沼森の感謝祭	10/13	魚沼市	300	枝打ち、間伐等	
第35回 佐渡地方植樹祭	10/20	佐渡市畑野地区	141	クヌギ、コナラ等	15

(3) 緑の募金緑化助成事業

「緑の募金」の普及啓発と県民参加の森づくりを推進するために、寄せられた緑の募金をもとに、次の事業を実施した。(資料：4)

ア 「緑の募金」森づくり事業等

学校林の整備や地域住民による豊かなふるさとづくりを推進するため、学校及び地域団体等が行う森づくりを支援した。

区分	「緑の募金」森づくり			学校林整備	
	1 植樹(本数)	2 育樹	3 普及啓発	1 植樹(本数)	2 育樹
合計	84 団体 (7,625 本)	41 団体	15 団体	2 団体 (115 本)	2 団体

イ 「緑の募金」記念植樹事業

市町村及び町内会(集落)が、集会施設、公園等で地域住民が参加して行う記念植樹等に対し、市町村を通じて苗木を配布した。

市町村数	申請団体	主な植栽樹種(本数)
27	283	各種サクラ(942)、サツキ・ツツジ(364)、ハナミズキ(239)、ケヤキ(171)、クロマツ(167)、ウバメガシ(106)、ブナ(104)、サザンカ(102)ほか 合計 2,792 本

ウ 緑の少年団育成事業

緑を愛する心豊かな少年・少女を育てることを目的として結成された緑の少年団の活動を支援した。

活動支援事業		交流集会事業		結成支援事業		備考
団数	団員数	参加団数	団員数	団数	団員数	
54	2,774	45	1,278	0	0	H19年度団員数等 団数：55 団員数：2,824

3 にいがた森づくり特別会計事業

啓発効果の高い森づくりや緑化活動等を支援し、緑の百年物語運動の波及に努めた。

事業名	名称・実施箇所	事業内容等
森づくり特別推進事業	にこにこの森整備(新潟市西区上新栄町)	育樹(下刈り)
かけはしの森整備事業	2007かけはしの森～育樹祭(かけはしの森及び赤城コマランド：長岡市)	育樹(下刈り、下枝打ち等)